










4 主要事業一覧






別紙3


※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

教育委員会

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
<p>【新】【創】</p> <p>1 学びの改革実践校 応援事業費 [150503]</p>  <p>学びの改革支援課</p>	<p>県内で起こっている「学びの改革」を確かなものとし、その成果を全県へ普及拡大させるため、小中学校等25校を「学びの改革実践校」に位置づけてアドバイザー派遣等の支援を行います。</p> <p>・学びの改革実践校として25校の小中学校等を指定</p> <p>*「学びの改革実践校」の成果を取り入れた小中学校等の割合:100%(R7年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 696 1457 763"> <tr> <td>R2要求</td> <td>10,866</td> <td>R1当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R2要求	10,866	R1当初	0
R2要求	10,866	R1当初	0					
<p>2 ICT環境整備事業費 [150402][150502]</p>  <p>特別教育支援課 学びの改革支援課</p>	<p>児童生徒一人ひとりに最適化した学びや探究的な学びを実現するためにICT機器や通信環境の充実を図るとともに、高大接続改革への対応や教員の働き方改革を進めるため、統合型校務支援システムを導入します。</p> <p>・県立高校18校に学習用ICT機器を整備</p> <p>【新】・県立高校28校並びに特別支援学校4校及び7分教室にWi-Fi環境を整備</p> <p>【新】・県立高校78校に統合型校務支援システムを導入</p> <p>*電子黒板(大型提示装置)整備台数:普通教室に各1台常設を完了(R2年度) (一部企業局特別会計繰入金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="518 1104 1457 1171"> <tr> <td>R2要求</td> <td>873,841</td> <td>R1当初</td> <td>530,844</td> </tr> </table>				R2要求	873,841	R1当初	530,844
R2要求	873,841	R1当初	530,844					
<p>【創】</p> <p>3 県立高校「未来の学校」 構築事業費 [150301]</p>  <p>高校教育課</p>	<p>今年度末に指定する「未来の学校」実践校が、先進的・先端的な研究開発に概ね5年間取り組むことにより、新たな学びの場、学びの仕組みを構築し、高校教育の質的向上、教育課題の解決及び多様な学びの場の創造を図ります。</p> <p>【拡】・大学や地域と連携した探究的な学びの構築</p> <p>【拡】・企業等と連携した高度な産業教育の推進</p> <p>【拡】・個別最適化学習による主体的な学習支援</p> <p>*主体的・協働的に学習に取り組んでいる生徒の割合:60%(R6年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 1541 1457 1608"> <tr> <td>R2要求</td> <td>47,580</td> <td>R1当初</td> <td>1,734</td> </tr> </table>				R2要求	47,580	R1当初	1,734
R2要求	47,580	R1当初	1,734					
<p>【創】</p> <p>4 幼児教育支援センター運営 事業費 [150503]</p>  <p>学びの改革支援課</p>	<p>県内の全ての幼児教育施設において質の高い幼児教育を提供するため、大学や保育の現場等の有識者と保育者研修等について検討を行うとともに、実践を通して学び合うフィールド研修等を実施します。</p> <p>・実践園(7園)でのフィールド研修の実施</p> <p>【新】・保育者育成指標に基づく保育者研修の体系化</p> <p>【新】・幼保小接続カリキュラム「実践編」の作成</p> <p>*幼保小合同研修会の実施率:45.0%(R1年度)→50.0%(R4年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 1966 1457 2033"> <tr> <td>R2要求</td> <td>9,454</td> <td>R1当初</td> <td>4,717</td> </tr> </table>				R2要求	9,454	R1当初	4,717
R2要求	9,454	R1当初	4,717					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
【創】 5 いじめ・不登校等総合 対策事業費 [150601]  心の支援課	<p>すべての子どもたちが安心して学べる学校づくりを推進します。併せて、不登校を問題行動ととらえず、不登校児童生徒の社会的自立に向けた進路選択を支援するための新たな仕組みをつくります。</p> <p>【新】・不登校支援コーディネーターの配置 【新】・科学的知見に基づく予防的な取組 【新】・不登校児童生徒の社会的自立に向けた仕組みづくり</p> <p>*新たに不登校となった児童生徒在籍比:0.95(H30年度)→0.50(R3年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 584 1458 651"> <tr> <td>R2要求</td> <td>11,771</td> <td>R1当初</td> <td>2,289</td> </tr> </table>				R2要求	11,771	R1当初	2,289
R2要求	11,771	R1当初	2,289					
【創】 6 スクールカウンセラー事業費 [150601]  心の支援課	<p>児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の悩みに適切かつ迅速に対応できるスクールカウンセラー(臨床心理士等)を配置し、学校の相談体制を充実します。</p> <p>・自然災害による被災児童生徒等への支援 【拡】・長期欠席している児童生徒への訪問支援拡充 282時間(R1年度)→522時間(R2年度)</p> <p>*全ての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の構築 *全ての公立小中義務教育学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施</p> <table border="1" data-bbox="518 1077 1458 1144"> <tr> <td>R2要求</td> <td>191,416</td> <td>R1当初</td> <td>170,952</td> </tr> </table>				R2要求	191,416	R1当初	170,952
R2要求	191,416	R1当初	170,952					
【創】 7 スクールソーシャルワーカー 活用事業費 [150601]  心の支援課	<p>いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置し、地域や専門機関等と連携して困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善します。</p> <p>【新】・スーパーバイザーの配置 【拡】・市町村への配置拡大</p> <p>*SSWを介した学校と地域関係機関との連携ケース:1,818件(H30年度)→1,850件(R2年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 1541 1458 1608"> <tr> <td>R2要求</td> <td>95,758</td> <td>R1当初</td> <td>93,728</td> </tr> </table>				R2要求	95,758	R1当初	93,728
R2要求	95,758	R1当初	93,728					
【創】 8 特別支援学校改革事業費 [150401]   特別支援教育課	<p>一人ひとりの可能性を最大限伸ばすとともに、インクルーシブな社会をリードする学校を実現するため、特別支援学校改革を推進します。</p> <p>【拡】・大学や研究機関等の知見を取り入れた指導・支援の改善 【拡】・高等学校における通級指導教室の増設 【拡】・副学籍コーディネーターの配置</p> <p>*年間の授業計画(シラバス)の作成:0校(R1年度)→18校(R2年度) *高等学校における通級指導教室数:2室(R1年度)→3室(R2年度) *副次的な学籍に取り組む市町村:63.0%(H30年度)→70.5%(R2年度)</p> <table border="1" data-bbox="518 2002 1458 2069"> <tr> <td>R2要求</td> <td>18,634</td> <td>R1当初</td> <td>7,308</td> </tr> </table>				R2要求	18,634	R1当初	7,308
R2要求	18,634	R1当初	7,308					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】 9 子どもの自殺対策推進事業費 [150601]   心の支援課	子どもの自殺等を防ぐため、高校生・教員・保護者等を対象としたワークショップ形式の講習等を実施します。 【拡】 ・県立高校13校、特別支援学校12校でワークショップを実施 【新】 ・教員等の資質向上のための研修受講を支援 *20歳未満の自殺死亡率: 4.78(H30年)→0(R4年)			
【新】【創】 10 県立高校における長期入院生徒への学習支援事業費 [150502]  学びの改革支援課	長期入院中の高校生への学習支援を行うため、病室内で授業を受けることが可能となるICT機器を活用した遠隔教育を導入します。 ・県下4地区に1名ずつ学習支援コーディネーターを配置 ・ICT機器を用いた遠隔教育システムと非常勤講師等による学習支援 *支援する長期入院生徒:12人程度			
11 第82回国体に向けた競技力向上事業費 [150903]  スポーツ課	R9年に本県で開催予定の第82回国民体育大会における天皇杯・皇后杯の獲得と、大会終了後の競技力の維持定着を目指し、選手強化や指導者養成等に取り組みます。 【拡】 ・競技団体が実施する競技者の育成・強化、指導者養成への支援 *天皇杯・皇后杯の順位:18位(H29年度)→10位(R4年度)			
【新】 12 県立武道館運営事業費 [150902]  スポーツ課	県内の武道振興の中核的拠点となる県立武道館を運営します。 ・場 所 佐久市 ・施 設 主道場、柔道場、剣道場 等 ・指定管理者 シンコースポーツ・NTTファシリティーズ共同事業体 ・指定期間 令和2年3月1日～令和7年3月31日 ・事業内容 全国規模の武道大会やコンサートなどのイベント開催、地域の武道・スポーツ教室 など *県立武道館の利用率:80%以上			
	R2要求	10,677	R1当初	1,448
	R2要求	5,237	R1当初	0
	R2要求	300,161	R1当初	200,000
	R2要求	86,972	R1当初	0

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>【新】 13 全国高等学校総合体育大会開催事業費 [150901]</p>  <p style="text-align: right;">スポーツ課</p>	<p>高等学校教育の一環として高校生に広くスポーツ実践の機会を提供し、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期 令和3年1月～2月 ・競技会場 長野市(スケート) 岡谷市・軽井沢町(アイスホッケー) 飯山市(スキー) 			
*インターハイ冬季大会の開催:3競技実施				
R2要求		40,428	R1当初	0